

本日のプログラム

例会 第2743回

- 1.開会点鐘
- 2.ロータリーソング
- 3.ビジター紹介
- 5.会食
- 6.会長挨拶
- 7.幹事報告
- 8.出席報告
- 9.スマイルBOX
- 10.本日の卓話
- 11.閉会点鐘

会長挨拶

せて頂きました。

会長幹事会にガバナーが出席されることは、未だかつてなかったようで、より一層引き締まった空気に、新しい学びを感じ取らせて頂きました。

また、地区からも増強委員長を始め参加され、懇親会も和やかに時を過ごさせて頂きました。

今月、ガバナー月信を読んでおりましたらポリオのお話しが書いており、目にとまりました。

1958年にポリオに罹患(りかん)した英国人ロビン・カベンディッシュの生涯を描き、体にまひ障害を引き起こすポリオ(急性(きゅうせい)灰(かい)白(はく)髄炎(ずいえん))の悲惨さと、障害を抱えながら懸命に生きる男性の実話を描いた新作映画『Breathe (原題)』(邦題『ブレス しあわせの呼吸』)が、2017年10月に米国で公開されました(日本では今年9月7日に全国ロードショーに。)

この映画のプロデューサーである息子のジョナサン・カベンディッシュさんは、ロータリーと共にポリオ撲滅活動への認識向上に努めているそうです。

ロンドンで開かれた欧州プレミアで「(同作は)最も高くついたホームムービー」と冗談まじりに語ったジョナサンさん。ご自身もまた、この映画の登場人物として描かれています。

「この映画に込められたメッセージは、支えてくれる人が近くにいれば何ごととも成し遂げられる、ということ」とジョナサンさん。「最愛の人との関係にすべてを捧げれば、人生はより美しく、素晴らしくなるのです」

「1960年代、世間には未知のものに対する恐れがあった」とジョナサンさん。「これほど重度の障害を、それまで誰も見たことがなかったのです。当時、人びとはポリオを恐れていました。病院にいたはずなのに車椅子で街に出ていた父に、人びとは非難の言葉を浴びせました。想像できますか?」

「しかし、父は優しく、人の心を動かすことのできるチャーミングな人でした。この映画でもそのように描かれています。まわりの人の気持ちを和ませ、病院にこもってはいけなさと他の障害者を勇気づけました」

1994年にロビン・カベンディッシュが他界して以来、ポリオの流行は急速に収束。現在、ロータリーと世界ポリオ撲滅推進活動(GPEI)のパートナー組織の懸命な活動により、全世界のポリオ発症者数はわずか数件にとどまっています。

予告編を見て、少し忘れかけていたものを取り戻したような、そんな考えさせられる映画なんだと思います、時間があったら本編をじっくり鑑賞しようと思います。



出席報告	ゲスト 2名	ビジター 1名	会員 24名
	欠席 3名(免除者1名)	前回の修正出席率 91.30%	
	出席率 78.26%	前々回の修正出席率 90.91%	

事前メイクアップ 0名

例会の予定

- ・11月23日(金)祝
休 会
- ・11月30日(金)
卓話：高知尾朝行君
- ・12月7日(金)
卓話：神谷一博君
- ・12月14日(金)
卓話：湯河原町長
富田幸宏様



第2780地区 第9グループ

湯河原
ロータリークラブ

会長 石田 浩二
幹事 小倉 高代

事務所 神奈川県足柄下郡湯河原町宮上

湯河原町宮上 566

湯河原町温泉観光協会内

例会場 静岡県熱海市泉 107

ニューウェルシティ湯河原

例会日 毎週金曜日 12:30~13:30



平成30年11月16日(金)

天候 晴れ

合唱 我らの生業

Rotary



国際ロータリー2018-19

RI 会長 バリー・ラシン

第2780地区

ガバナー 脇 洋一郎



インスピレーションになろう

ゲスト
ビジター

ロータリー財団学友 遠藤拓海様／湯河原クラブ受入の元米山奨学生 姚 家詠（ヤ ジャーヨン）様
地区平和フェロー・奨学金・V T T委員会委員 市川恵美子君（小田原北R C）

幹事報告

なし

スマイルBOX

11月16日～29日

- 結婚記念日 土屋一弘君（11/17）
- ご夫人誕生日 杉山茂久君（由佑子様・11/20）
- 入会記念日 平間章弘（23年・H7. 11. 24）
- 石田浩二君

11月13日、小田原税務署において平成30年度税務署長表彰をいただきました。

- 石田浩二君

ロータリー財団学友の遠藤拓海様また小田原北R C市川様及び姚さんようこそお越し下さいました。遠藤さん卓話宜しくお願い致します。



ロータリー財団委員：山本明峰君

ゲスト：ロータリー財団学友 遠藤拓海様

目次

ロータリーで留学すること

グローバル補助金2017-18年度奨学生
遠藤拓海

- 自己紹介
- グローバル補助金について
- Rotary Clubs in London
- King's College London, Dept of War Studies
- 学んだこと
- 今後について

自己紹介

- 遠藤 拓海（えんどう たくみ）
- 小田原高等学校
- 青山学院大学・国際政治経済学部
- キングスカレッジロンドン
戦争学部



グローバル補助金

1. 平和と紛争予防／紛争解決
2. 疾病予防と治療
3. 水と衛生設備
4. 母子の健康
5. 基本的教育と識字率向上
6. 経済と地域社会の発展



Wembley Rotary Club



Rotary District 1130

- Rotary GB&I歓迎会
- 1130地区歓迎会
- 1130地区総会
- クリスマス会
- 1130地区送別会



King's College London

- 1829年設立（英国で4番目）
- Department of War Studies
- MA in International Peace and Security



修士論文

- Humanitarian-Military Relationship in Contemporary Peace Operation
（現代の国際平和活動における民軍関係）



修士論文

- 冷戦終結により「新しい戦争」の時代に
- 新しい軍隊と伝統的人道主義の衝突
- 「新しい戦争」における人道支援団体
- 戦略レベルでの協同
- 戦術・作戦レベルでの協同？

苦労したこと

- 英語
- 常識の違い
- 経験の違い
- 人間関係の構築



ロータリーで留学しなければ
得られなかったもの

- ロータリアンとの交流
- 様々なバックグラウンドを持つ学友との交流
- 日本代表としての自覚



今後について

- 国際機関（国連、国際赤十字等）に向けて
 - 実務経験
 - 言語能力
 - 専門知識
- ロータリー学友として
 - 奨学金の周知

